



肝臓切除術を受けられる()さま

主治医は、 _____ です
 病棟師長は、 _____ です
 担当看護師は、 _____ です

月・日・曜日	入院日～手術前日	手術日 / ()		手術後1日目	2日目～退院日まで
	/ ()	手術前	手術後	/ ()	/ () ~ / ()
食事・栄養	普通食(合併症のある方は治療食になる場合があります) 絶飲食の時間を書いた札を渡します	飲みものや食事をとることはできません。うがいはできます。		朝：水分をとることはできません 夕食：5分粥	全粥～普通食となります
安静度	活動に制限はありません		手術後は、ベッド上で安静です 寝返りはできません 血栓予防の為、足の運動をしましょう	状況に応じて、歩く訓練もしましょう	
清潔	入浴できます			体を拭きます	状況に応じて下半身、シャワーができます お腹の管が抜けたら全身のシャワー浴ができます
処置	手術前日におなかの毛を剃り、おへそのそじをします。その後、入浴してください ひげ剃りをしておきましょう 爪は短くしておきましょう 用意していただくものは浴衣1枚、タオル2枚、バスタオル2枚、T字帯1～2枚、ティッシュペーパーです 前日までに名前を書いて準備して下さい マニキュア・ペディキュアは落としておいて下さい まつげエクステンション、ジェルネイルは入院日までにはずしてください ネームバンドをします 肺機能の低下がある場合は呼吸訓練(スーフル)をします 体重測定(毎日決まった時間に測りましょう)	朝、洗腸があります 化粧はしないで下さい めがね・時計・指輪・義歯・ヘアピン・コンタクトを外し、トイレを済ませます 髪の毛の長い方は、あらかじめ両側にゴムで束ねておいて下さい 看護師の持参した手術衣に着替えて下さい(パンツ以外の下着は脱いで下さい) 弾性ハイソックスを着用します 家族の方と一緒に手術室へ行きます (手術中はデイルームかお部屋でお待ちください)	手術中にお腹に管が入ります 手術中に尿管が入ります 背中に痛み止めのチューブが入ります		状況により、管を抜きます → → → 背中の中のチューブを抜きます(3日頃)
治療・点滴・服薬	手術前夜、下剤と安定剤を内服します 内服をされている方は薬の内容を確認します。	午後から手術の方は、午前中に点滴があります	手術後 点滴が24時間続きます 抗生物質の点滴があります 酸素マスクをつけます 血圧や体温を測ります	点滴 抗生物質の点滴が朝・夕あります 必要時 ガーゼ交換があります	内服薬を飲み始めます → 術後3日目で終了です 手術後7～9日頃、抜糸退院後に外来で抜糸することもあります
検査	手術前の検査を全て受けているか確認します			採血とレントゲンがあります	必要に応じて採血、レントゲン検査
説明・指導	主治医から、患者さまとご家族の方に手術の説明があります 入院までの経過や病状をお伺いします 麻酔科に受診し、麻酔の説明があります(70才以上の方は、ご家族の方の同伴が必要となります。9時～10時までにご来院ください) 麻酔科受診時にICUに入るか決まります。 手術室の担当看護師が訪問します		手術後、医師からご家族の方に手術の説明があります 痛みがある時 眠れない時は遠慮せず 看護師に申し出て下さい		体の調子をみて、退院日を決めます 退院後の生活や 外来受診について 説明があります

* 病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、担当看護師におたずねください。